

開織系織物および開織系織物製織装置

サカイオーベックス(株) (福井市)
丸八(株) (坂井市) ほか

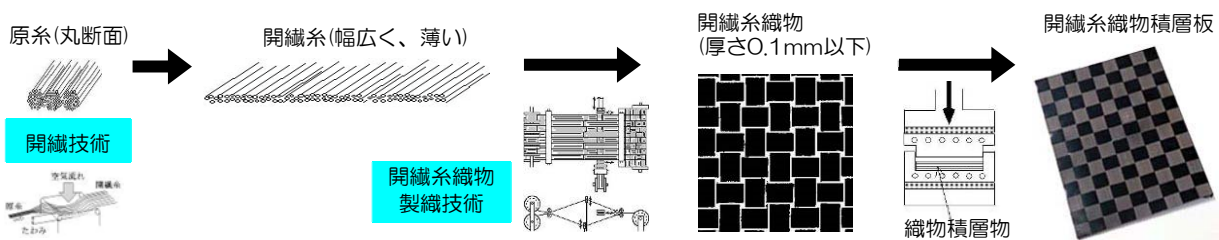
平成 7~9 年度 繊維産業先端分野開拓事業



問合せ先 川邊和正、先端複合材料研究 G

背景と経緯

福井県工業技術センターでは、繊維産業の土木・建築、電気・電子、医療福祉等の非衣料分野への進出を促進するため、炭素繊維やアラミド繊維などの高強度繊維による織物の製織技術に取り組んでいます。繊維強化複合材料の基材となる炭素繊維原糸は、樹脂で固めるときに、繊維束の内部まで樹脂が含浸しづらいため、原糸を薄く広げる技術を開発しました。樹脂が繊維束の内部に含浸しやすく、繊維と樹脂が均一に分散した状態となる織物を開発することができ、開織系織物とその製織装置について特許を取得しました。



成果と製品化の状況

福井県が取得した特許は県内企業に実施許諾されており、炭素繊維強化複合材料等の先進複合材料関連の装置および製品開発に広く寄与しています。特許実施許諾企業では、開織系、開織系織物、プリプレグシート、開織系織物製織装置の販売を行っています。

県内の丸八(株)と共同開発した開織系織物プリプレグシートは、平成 20 年度全国繊維技術交流プラザ作品展で経済産業省産業技術環境局長賞を受賞しました。サカイオーベックス(株)では開織技術を利用し、軽量の炭素繊維織物を開発、製品化を行い販売しています。

